

○ 地域・学校の特徴

本校は旧萩城三の丸にあり、国指定重要伝統的建造物群保存地区のほぼ中央に位置している。緑したたる指月山を間近に望み、県立萩高等学校と隣接し、閑静にして教育的にも恵まれた環境にある。

平成27年に、「明治日本の産業革命遺産」として萩城下町が世界遺産に登録され、本校は世界遺産の中にある学校となった。周囲を白壁で囲み、景観に配慮した造りとなっている。

阿武川が橋本川と松本川に分かれ、その三角州の地域にある。校区は主として住宅地域からなるが、玉江地区はかつて遠洋延縄漁業の根拠地、山田地区は農業地域でもある。地域は教育熱心で、学校教育への理解もあり協力的である。

本校は、平成9年に校区改定によって開設した学校である。車いすの生徒専用のエレベーターが設置され、バリアフリーに配慮した構造となっている。

知・徳・体のバランスがとれた生徒の育成をめざし、教職員一丸となり、活力のある学校、信頼される学校づくりに努力している。

平成27年度から、コミュニティ・スクールとして指定され、「きずなで育てよう地域の子ども」を合い言葉に、地域の教育力をお借りしながら教育の充実に努めている。

○ 学校の沿革

H 9. 4. 1	中学校区改定により、萩市立萩西中学校として開校
10. 11. 19	第8回山口県中学校進路指導研究発表大会萩大会開催
12. 2. 13	校碑建立
12	「マルチメディア活用学校間連携推進事業」山口県指定（4年間）
13	「萩市特色ある学校づくり推進事業」指定（2年間）
14	「学力向上フロンティア事業」文部科学省指定（3年間）
15. 2. 7	平成14年度萩管内学力向上フロンティア事業地区協議会での公開授業及び研究発表
16. 2. 10	平成15年度萩管内学力向上フロンティア事業地区協議会での研究発表
17	「小中連携教育実践研究事業」山口県指定
20	「学校支援地域本部事業」文部科学省指定（3年間）
21. 3. 4	萩市立萩西中学校同窓会設立
25	「活用力向上研究事業」山口県指定
26	「生きる力を育む実践的調査研究〈小中高連携による英語教育推進校〉」山口県指定（2年間）
27	コミュニティ・スクールに指定 「やまぐち型地域連携教育推進事業におけるモデル中学校区」山口県・萩市指定